

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：健康増進対策費

事業名 歯科疾患予防・口腔機能維持向上事業費事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 在宅医療福祉係 電話番号：058-272-1111 (内3283)

E-mail： c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,321 千円 (前年度予算額： 2,137 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,137	1,068	0	0	0	0	0	0	1,069
要求額	2,321	1,160	0	0	0	0	0	0	1,161
決定額	2,321	1,160	0	0	0	0	0	0	1,161

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

・第3期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画ではむし歯が無い幼児と児童の達成率を90%以上、フッ化物洗口を実施する小・中学校の達成率を48%以上、歯周病を有する人の減少の達成率を30歳は40%以下、40歳は50%以下、50歳は60%以下としていることから、達成に向けて推進して行く必要がある。

・う蝕予防のためのフッ化物洗口や、歯周病予防のための普及啓発、口腔機能の維持向上を推進させるための研修会等、ライフステージごとの特性を踏まえた口腔保健施策を推進するため、(2)の各種事業を実施する。

(2) 事業内容

① 歯科疾患予防対策事業

ア フッ化物応用推進事業：う蝕予防のためフッ化物洗口の研修会開催、フッ化物洗口剤の提供を行う。

イ 歯周病予防対策事業：保険者と連携し、歯周病検診を推奨し、検診を実施する。

② 口腔機能維持向上推進事業

口腔機能の維持向上を推進するため、歯科医療関係者を対象に研修会を開催する。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・国庫補助金 8020運動・口腔保健推進事業
 歯科疾患予防事業
 国庫基準額 1,553千円 補助率1/2 (国1/2、県1/2)
- 食育推進等口腔機能維持向上事業費
 国庫基準額 1,000千円 補助率1/2 (国1/2、県1/2)

(4) 類似事業の有無

- ・無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,321	ア 歯科疾患予防対策事業：1,553 イ 口腔機能向上推進事業：768
合計	2,321	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第7期岐阜県保健医療計画 歯科保健医療の役割
 「乳幼児期や学齢期のむし歯予防、成人期の歯周病予防、高齢期の歯の喪失防止を進め、県民の「8020」の達成を目指し、食べる喜びや噛むことへの満足など、QOL（生活の質）の向上を図ります。」
- ・第3期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画
 「健全な歯・口腔を育み、口腔機能の獲得をするため、妊産婦期（胎児期）・乳幼児期、学齢期におけるむし歯予防や成人期における歯周病予防等、歯科疾患予防や正しい知識の醸成に取り組めます。」

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

第3期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいて、生涯にわたり歯・口腔の健康づくりに関する県民の自主的な努力を促進する。また、すべての県民が必要な口腔保健医療サービスを受けることができる環境整備をする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H28)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R5)	
					達成率	
①12歳児の1人平均永久歯むし歯経験歯数の減少	0.53歯	R4年度 調査予定	0.50歯 以下	0.50歯 以下	0.50歯 以下	
②30歳で歯周病を有する人の減少	49.90%	R4年度 調査予定	40%以下	40%以下	40%以下	
③40歳で歯周病を有する人の減少	63.9%	R4年度 調査予定	50%以下	50%以下	50%以下	
④50歳で歯周病を有する人の減少	70.1%	R4年度 調査予定	60%以下	60%以下	60%以下	

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいて、歯・口腔に関する事業に取り組むことができた。</p> <p>(1) フッ化物応用推進事業 フッ化物洗口実践重点事業: 保育園、幼稚園、小・中学校等 (1,635人)</p> <p>(2) 歯周病予防対策事業: 協会けんぽと連携し歯科健診を実施 (84人)</p> <p>(3) 口腔機能向上推進事業</p> <p>新型コロナウイルスの影響により中止</p>
令和 3 年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p> <p>岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいて、歯・口腔に関する事業に取り組むことができた。</p> <p>(1) フッ化物応用推進事業 フッ化物洗口実践重点事業: 小学校 (50人)</p> <p>(2) 歯周病予防対策事業: 協会けんぽと連携し歯科健診を実施 (109人)</p> <p>(3) 口腔機能向上推進事業</p> <p>新型コロナウイルスの影響により中止</p>
	指標① 目標: ____ 実績: ____ 達成率: ____ %
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標: ____ 実績: ____ 達成率: ____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいた歯の健康基本目標を達成するには、必要な事業である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	う蝕予防の一手段であるフッ化物洗口に対する理解・協力を得るための研修会の開催やフッ化物洗口剤の提供、歯周病対策のための取り組みをしていくことは、県民の健康意識向上に有効である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 2	歯科疾患予防対策を推進するために、研修会等の開催 時期や場所等の配慮をしながら、より多くの参加者が研修できるよう効率的に事業を進めている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 今後、第3期岐阜県歯・口腔の健康づくり計画に基づいた目標達成をするための施策や取り組みが必要である。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 今後も歯科疾患の予防や高齢者に対する誤嚥防止、口腔機能の維持向上の推進に取り組む。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】